

の支援について



問合せ こども未来課 本庁仮設庁舎東棟1階 ☎ 33-8721

■ひとり親家庭とは

次のいずれかに該当する母か父が、ひとりで20歳未満の子どもを扶養している家庭を「ひとり親家庭」といいます。

- 離婚した人
- 配偶者が死亡した人
- 配偶者の生死が不明の人
- 配偶者が重度の障がいや働けない人
- 配偶者から遺棄されている人
- 配偶者が拘禁されているため、その扶養が受けられない人
- 婚姻によらないで母または父となった人

生活支援

①児童扶養手当

父母の離婚などにより、父親または母親と生計を同じくしていない児童を養育しているひとり親家庭などに対し、自立促進と福祉の増進のために支給する手当です。

認定請求の手続きが必要です。必要書類は、世帯の状況などで異なりますので、事前にこども未来課へ相談ください。



支給額 (平成29年4月1日現在)

左表のとおりです。所得制限がありますので、本人の所得と同居の親族の所得を確認し、決定します。所得制限を超えると支給されません。

児童扶養手当支給額 (月額)		
児童の数	全部支給	一部支給
1人	42,290円	42,280円～9,980円
2人	上記の額に9,990円を加算	上記の額に9,980円～5,000円を加算
3人以上	上記の額に1人につき5,990円を加算	上記の額に1人につき5,980円～3,000円を加算

※公的年金などを受給している人も、その額が児童扶養手当額より低い場合は、差額分の手当が受給できます。

②ひとり親家庭等医療費助成

医療機関などで医療保険を使って診察を受けた場合、医療費の自己負担分の一部を助成します。受給資格の申請が必要です。必要書類は、世帯の状況などで異なりますので、事前にこども未来課へ相談ください。

助成額

医療費の自己負担分(医療保険から附加給付などがある場合はそれを控除した額)の3分の2を助成します。なお、入院時の食事療養費などは対象になりません。

③ひとり親家庭等日常生活支援

自立に必要な就学や就職活動または病気などで日常生活に支障がある場合などに、家庭支援員を派遣し、子どもの保育や家事・介護を行い、その生活を支援します。家庭の状況に応じ、利用料の負担があります。

④母子・父子・寡婦福祉資金貸付制度

ひとり親家庭と寡婦の生活の安定と、その児童の福祉を図るために、各種資金(修学資金・就学支度資金・技能習得資金など)の貸し付けを行っています。

問合せ 熊本市八代地域振興局福祉課 ☎ 338756

児童扶養手当・ひとり親家庭等医療費助成を受給している人は現況届の提出をお願いします!

毎年8月1日から31日の間に、現況届を提出することが義務付けられています。提出された現況届を審査し、8月以降の1年間の手当支給と助成を決定します。対象者の人には、書類を発送しています。提出がない場合、手当の支給と医療費助成が受けられませんので、ご注意ください。



ひとり親家庭へ

父母の離婚や死別などにより、父親または母親と生計を同じくしていない児童を養育しているひとり親家庭などに対する支援サービスや制度を紹介します。

支援サービスや制度の手続きには、申請や登録が必要です。事前にこども未来課へ相談ください。

就労支援

①母子家庭等自立支援訓練給付金

ひとり親家庭の母または父の自立を促進するため、就職に結びつく可能性の高い講座を受講する場合、費用の6割相当額（上限は20万円、下限は1万2000円）を給付します。講座受講前に対象講座としての指定を受ける必要があります。

※雇用保険制度の一般教育訓練給付を受けられる人も、差額を支給することが可能になりました。

②母子家庭等高等職業訓練促進給付金

ひとり親家庭の母や父が就職に有利な資格取得を目指し、専門学校や大学などの養成機関で1年以上修業する場合に、生活の負担の軽減を図るため、訓練促進費を給付します。（入学や就職に必要な費用の貸付制度もあります。）

支給対象となる資格

看護師・准看護師・保育士・美容師・
介護福祉士・社会福祉士など

学習支援

「地域の学習教室」を利用しませんか？

県では、ひとり親家庭などの子どもたちに、最寄りの地域で学びの場、安らぎの居場所を提供する事業を行っています。学習支援は、教科書や宿題を中心に行い、相談などにも対応しています。

※本市では現在1カ所で開催しています。

場所 カトリック八代教会

（熊本総合病院正門前）

開所日 毎週土曜日 午後2時

（曜日や時間は相談ください）
対象者 主にひとり親家庭の小学1年生・
中学3年生

費用 無料
問合せ 代表 長濱 ☎339858
宇城市母子寡婦福祉連合会

☎090(5726)2520

相談支援

仕事や住まいなどの困りごと、就職や資格取得の相談、子どもの心配ごとなど、母子・父子自立支援員がひとり親家庭の相談に応じしています。

相談場所 市民相談室☎334452
（本庁仮設庁舎東棟1階）

就労促進事業に参加しませんか

児童扶養手当を受給し、就労可能で就労意欲のある人に、ハローワークと福祉事務所などによる「就労支援チーム」が、支援対象者の希望・意向を十分に尊重して「支援プラン」を作成し、具体的な就職活動を計画的に支援します。

問合せ ハローワーク八代 職業紹介部門
☎31-8609

※出張ハローワーク

ひとり親全力サポートキャンペーン

本庁仮設庁舎において、ハローワーク八代の臨時窓口を開設します。児童扶養手当の現況届提出の際に、ぜひ利用ください。

期間 8月1日(火)～8月15日(火)(土日、祝日を除く)

時間 午前10時～11時30分

午後1時30分～3時30分

場所 本庁仮設庁舎東棟1階 11号会議室



結婚から子育てまでの総合ホームページを開設しています。結婚・妊娠・出産・子育てに関するさまざまな情報を掲載しています。スマートフォン・タブレットにも対応しています。ぜひ、ご覧ください。

HP アドレス

<http://attaka.city.yatsushiro.kumamoto.jp/>